

Chemigress to  
100

Advancing to our 100th birthday in 2020

# 平成29年3月期 連結決算概要

日本曹達株式会社  
平成29年5月12日

# 平成29年3月期 連結決算(総括)

(億円)	H28.03	H29.03	増減額	増減率
売上高	1,427.1	1,286.5	△140.6	△9.9%
営業利益	74.2	53.7	△20.5	△27.7%
(持分法投資利益)	(117.3)	(49.0)	(△68.3)	
経常利益	189.5	99.1	△90.4	△47.7%
親会社株主当期純利益	143.1	87.9	△55.3	△38.6%
為替レート(円/ドル)	119.9	109.2	△10.7	
為替レート(円/ユーロ)	132.1	118.6	△13.5	

- ・為替レートが前年度よりも円高で推移
- ・建設事業、化学品事業、農業化学品事業が減少
- ・持分法投資利益が減少（Novus International 社減益、同社の所有持分が 35% から 20% に低下）
- ・営業利益差 △20.5 の内訳  
 価格差 △28.2（うちレート差 △24.9）、数量差 △14.7、材料・仕入価格差 22.0、他 0.4

# 平成29年3月期 連結決算(セグメント別業績)

(億円)	H28.03		H29.03		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化学品事業	406.3	21.4	371.5	15.6	△34.7	△5.8
農業化学品事業	438.8	23.8	400.7	18.0	△38.1	△5.8
商社事業	338.9	2.7	330.4	5.0	△8.5	2.3
運輸倉庫事業	39.0	4.5	40.0	4.1	1.0	△0.4
建設事業	133.4	13.9	79.5	5.8	△53.8	△8.1
その他	70.8	8.4	64.3	3.9	△6.6	△4.5
調整額	—	△0.5	—	1.3	—	1.8
連結合計	1,427.1	74.2	1,286.5	53.7	△140.6	△20.5

- ・化学品事業：需要の停滞や市況の弱含み等により、工業薬品の販売が低調  
円高による為替の影響、一部の医薬品原料の販売終了
- ・農業化学品事業：円高による為替の影響、一部地域の在庫調整により、輸出向け販売が低調  
新規農薬の開発に伴う研究開発費が引き続き高い水準
- ・商社事業：飼料添加物、機械・装置等が堅調、各種有機・無機薬品、ウレタン原料等が減少
- ・建設事業：プラント建設工事が減少

# 平成29年3月期 連結決算(貸借対照表)

(億円)	H28.03	H29.03	増減	主な増減要因
流動資産	899.8	1,071.4	171.5	現金・預金 186.5、受手・売掛金 △26.2
固定資産	1,306.1	1,101.7	△204.4	投資有価証券 △219.1
資産合計	2,205.9	2,173.0	△32.9	
流動負債	640.1	603.3	△36.8	短期借入金 △40.8
固定負債	250.9	189.0	△61.8	長期借入金 △64.5
負債合計	891.0	792.3	△98.7	
株主資本	1,233.1	1,278.9	45.8	利益剰余金 67.9、自己株式 △22.1
その他の包括利益累計額	56.7	74.8	18.1	
非支配株主持分	25.1	27.0	1.9	
純資産合計	1,314.9	1,380.7	65.8	
負債純資産合計	2,205.9	2,173.0	△32.9	

・自己資本比率 62.3%  
(前年度末自己資本比率 58.5%)

# 平成29年3月期 連結決算 (キャッシュ・フロー計算書)

(億円)	H28.03	H29.03	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	106.4	412.4	306.0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△94.2	△78.6	15.7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13.2	△146.2	△133.0
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2.5	△1.1	1.4
現金及び現金同等物の増減額	△3.6	186.5	190.1
現金及び現金同等物の期首残高	148.5	144.9	△3.6
現金及び現金同等物の期末残高	144.9	331.5	186.5

- ・営業活動CF：利息及び配当金の受取 320.0 (Novus 社特別配当金 305.9)  
税金等調整前当期純利益 105.1 (持分法投資利益 49.0含む)
- ・投資活動CF：有形固定資産の取得 △73.3
- ・財務活動CF：借入金の減少 △102.8、自己株式の取得 △20.2、配当金の支払 △19.9

## 【主な増減要因】

- ・営業活動CF：利息及び配当金の受取 286.4
- ・財務活動CF：借入金の減少 △113.6、自己株式の取得 △20.0

Chemigress to  
100

Advancing to our 100th birthday in 2020

# 平成30年3月期 連結業績予想

# 平成30年3月期 業績予想(総括)

(億円)	H29.03	H30.03	増減額	増減率
売上高	1,286.5	1,330.0	43.5	3.4%
営業利益	53.7	56.0	2.3	4.4%
(持分法投資利益)	(49.0)	(23.0)	(△26.0)	
経常利益	99.1	79.0	△20.1	△20.3%
親会社株主当期純利益	87.9	55.0	△32.9	△37.4%
為替レート(円/ドル)	109.2	110.0	0.8	
為替レート(円/ユーロ)	118.6	115.0	△3.6	

・持分法投資利益が減少 (Novus International 社減益)

※為替レートは、110円/ドル、115円/ユーロを想定

・為替感応度(単体・営業利益) ドル:0.6億円/円 ユーロ:0.4億円/円

# 平成30年3月期 業績予想(セグメント別業績)

(億円)	H29.03		H30.03		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化学品事業	371.5	15.6	372.0	19.1	0.5	3.5
農業化学品事業	400.7	18.0	409.0	18.1	8.3	0.1
商社事業	330.4	5.0	334.0	3.8	3.6	△1.2
運輸倉庫事業	40.0	4.1	39.0	3.1	△1.0	△1.0
建設事業	79.5	5.8	111.0	8.5	31.5	2.7
その他	64.3	3.9	65.0	3.9	0.7	0.0
調整額	—	1.3	—	△0.5	—	△1.8
連結合計	1,286.5	53.7	1,330.0	56.0	43.5	2.3



# 平成30年3月期 業績予想(セグメント別業績)

(億円)	H30.03 上期		H30.03 下期		H30.03 通期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化学品事業	180.0	10.1	192.0	9.0	372.0	19.1
農業化学品事業	135.0	△16.0	274.0	34.1	409.0	18.1
商社事業	164.0	1.7	170.0	2.1	334.0	3.8
運輸倉庫事業	20.0	2.0	19.0	1.1	39.0	3.1
建設事業	50.0	4.6	61.0	3.9	111.0	8.5
その他	31.0	1.3	34.0	2.6	65.0	3.9
調整額	—	△0.7	—	0.2	—	△0.5
連結合計	580.0	3.0	750.0	53.0	1,330.0	56.0

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。  
実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。  
投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いいたします。